

## 並行在来線の新駅設置可能性調査について

並行在来線の新駅について、鉄道経営の観点と広域的なまちづくりの観点から、設置の可能性がある箇所についてあらためて調査を実施中。

### <調査の概要>

#### (1) 他県の先行事例について詳しく調査

新駅設置の経緯、駅周辺の整備状況、新駅設置に対する評価など

#### (2) 18年度に行った調査における県内の検討箇所7箇所の乗車人員予測等を最新データに基づき再試算

駅勢圏人口や乗車率（乗車習慣）推計を基に乗車人員予測等を再試算

#### (3) 新駅設置やその周辺整備（宅地開発、パークアンドライド駐車場など）に関してモデルとなるような事例を検討し、それによる収支改善効果を試算

（モデル事例について）

一定の乗車人員が見込まれることを前提としたうえで、

- ・ 現行の土地利用規制上、開発が可能であること
- ・ 周辺地域において開発計画が進行中であること又は開発に必要な用地の確保が期待できること

などを総合的に考慮して、複数箇所を選定し、検討する



年度内を目途に、調査結果を地元市町村における検討材料として提供予定

（参考）これまでの経緯

H19.3 新駅設置の可能性を沿線7箇所について調査、検討

H21.5 新駅設置ガイドラインを策定